

建設マスター

チームワークが強み

井本 光氏 旭鉄筋専務

2016年度の優秀
施工者国土交通大臣顕
彰で、鉄筋工の建設マ
スターに旭鉄筋（富山
市水橋開発）の井本光
氏が選ばれた。

「個人の技能を認め
てもらったことは、う
れしいが、何より職人
が国から直接、表彰さ
れるという制度がある
ことに感謝したい。元



請けではない業界にも
目を向けてもらってお
り、これからの若い人
たちの励みになる」。

主に上
市工場で
勤務。工
場と現場

「若い職人の励みに」

を統括し、品質と安全
管理に責任を持つ。繁
忙期には現場に出るこ
とも。人手不足は深刻
で、中国などから外国
人労働者を受け入れて
いるのが実情。指導で
は、言葉の壁や文化、
習慣の違いに骨が折れ
るという。「同じ目標

を持ち、切磋琢磨でき
る仲間を募集してい
る。いっしょに気持ち
のいい汗を流しましよ
う」と入職を呼び掛け
る。

同社は、1968年
に。父の故・井本三郎
氏が創業。91年に法人
化し、97年に本社工場
を移転新築。2011
年には上市町上条沖に

社長が最も大切する言
葉でもある。毎月、会
議を開いて常にコミュ
ニケーションを深めて
いる。「ベテランの職長
から若手まで参加し、
現場の段取り、安全管
理の徹底だけでなく、
各自に予算の管理まで
やらせ、コスト意識の
浸透を図っている」。

「旭鉄
筋」なら
乗り切れ
ると力強
い。

い。

いもと・ひかる 1

上市工場を開設した。
兄である秀治社長と二
人三脚で会社を切り盛
りする。秀治社長は富
山県鉄筋工事業協同組
合の要職を務めるなど
業界の取りまとめ役で
もある。

967年生まれ、49歳。
19歳で旭鉄筋に入社
し、現在は専務取締役
を務める。趣味は映画
鑑賞。若いころは休み
なく働き、周囲からは

「うちの強みはチー
ムワーク」と言い切る。

「仕事が趣味」と言わ
れたと笑う。